



全肉振発事第 216号
平成31年1月9日

協同組合日本飼料工業会 会長 殿

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会
会長 森山 裕



平成30年度畜産・酪農生産力強化対策事業（繁殖性等向上対策）に係る
肉用牛繁殖性向上検討会（肉用牛繁殖技術シンポジウム）の開催について

平素より当協会業務等につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は、農林水産省の指導の下に、平成30年度畜産・酪農生産強化対策事業（繁殖性等向上対策）に係る肉用牛繁殖性向上検討会として、肉用牛の繁殖性の改善・向上による和子牛生産拡大を図るためのシンポジウムを別添開催要領により開催することといたしました。

つきましては、貴団体からもご参加をいただきたくご案内申し上げます。

また、貴団体傘下の会員・肉用牛関係者へのご案内、参加要請及び参加者取りまとめにつきまして、特段のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、業務ご多忙のところ恐縮ですが、別添参加申込書により、FAX等にて平成31年2月8日（金）までにご回報いただきたく、併せてお願い申し上げます。

担当：戸上、高橋(洋)、東郷、北村、津田
TEL03-3234-2605 FAX03-3288-0443
Eメール：shinko@nbafa.or.jp

平成 30 年度畜産・酪農生産力強化対策事業（繁殖性等向上対策）
に係る肉用牛繁殖性向上検討会
肉用牛繁殖技術シンポジウム 開催要領

1 開催方法

肉用牛改良情報活用協議会（肉用牛協議会）が実施する平成 30 年度畜産・酪農生産力強化対策事業（繁殖性等向上対策）に係る肉用牛繁殖性向上検討会として、肉用牛協議会の構成員である（一社）全国肉用牛振興基金協会が担当して実施する。

2 開催目的

肉用牛の繁殖性の改善・向上を通じて全国の和子牛生産の拡大を図り、もって繁殖基盤を確固たるものとするため、シンポジウムを開催する。

3 開催日時及び開催場所

(1) 東日本ブロック

- ① 日時：平成 31 年 2 月 19 日（火） 13：00～17：00
- ② 場所：盛岡市盛岡駅西通二丁目 9-1
マリオス 18 階 188 会議室

(2) 西日本ブロック

- ① 日時：平成 31 年 2 月 21 日（木） 13：00～17：00
- ② 場所：福岡市博多区千代 4 丁目 1-27
福岡県自治会館 2 階 201・202 会議室

4 主催

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

5 内容

(1) 基調講演

「ICT を活用した肉用牛の繁殖性向上の効果について」（仮題）
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 家畜繁殖学
教授 堂地 修 氏

(2) 講演

① 東日本ブロック

ア「ICT 機器の活用による肉用牛の繁殖率の改善について」（仮題）
北里大学獣医学部 動物資源科学科 動物飼育管理学研究室
講師 鍋西 久 氏

イ「宮崎県内の生産現場における ICT 機器を活用した繁殖管理の現状について」
（仮題）

宮崎県畜産試験場 肉用牛部
技師（研究員） 日高 祐輝 氏